

第 6 0 回国民体育大会剣道競技結果

第 2 試 合 場			
確	本部記録	戦 評	記 録
認	宮本	矢部	米澤

10

(成 年 男 子)

平成17年10月25日(火)		第 11 試合	1回戦		2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	3位決定戦	決勝戦
主 審	都道府県	順	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	勝者数	総本数	勝 敗
茨木 貴	長野	氏名	志村	阿藤	榛葉	小林	折口	1	2	×
		試 合	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 ✕反相 2 則殺 3 コ 延長 回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回			
		経 過	3 延長 反相 2 則殺 1 ✕ 1 回回	3 反相 2 ✕ 則殺 1 コ 回回	3 延長 反相 2 ✕ 則殺 1 回回	3 反相 2 コ 則殺 1 ✕ 回回	3 反相 2 コ 則殺 1 ✕ 回回			
副 審	鳥取	氏名	乗本	竹中	久住	門脇	岸田	4	8	
小坂達明 中山峯雄		氏名	乗本	竹中	久住	門脇	岸田			
		時 間	7分 18秒	1分 22秒	5分 06秒	0分 49秒	4分 32秒			

戦 評

一回戦、長野対鳥取。先鋒戦は、開始早々から積極的に先の技を出し合う若さ溢れる試合となったが、両者決まらず延長戦に入る。激しい打ち合いを展開したが、長野志村の一瞬の隙を鳥取乗本が跳び込み面で決めた。次鋒戦は試合巧者の鳥取竹中が中間に入って小手、中心を攻めて長野阿藤が居着いたところを面と鮮やかに二本勝した。中堅戦は、後のない長野榛葉が鳥取久住の中心を攻め大技を出すが決まらず。数合後、鏝競り合いから引き面を決めた。鳥取久住も、長野榛葉が攻め込んで来たところを狙いすましたように面に跳び込み対に戻す。延長戦、開始間もなく長野榛葉は思い切りのよい跳び込み小手を決め、副将に勝負をつないだ。副将戦は、鳥取門脇が鏝競り合いから絶妙なタイミングの引き面と引き小手を連取し、勝敗を決めた。大将戦は中心を取り合う剣先の攻防から鳥取岸田が跳び込み面、長野折口が面に来るところに出頭小手を決め試合を締めた。4対1で鳥取が2回戦進出を決めた。